鹿児島県女性委員会主催
女性セミナー
魅力あふれる女性に

【鹿児島県倫理法人会】二月二十一日、鹿児島サンロイヤルホテルで、女性委員会主催による「女性セミナー」が開催された。参加者一一八名、内未会員三十五名。

講演は、法人スーパーバイザーで、北備建設㈱代表取締役社長の松森悦子氏。冒頭で、氏は「運をよくするには、何より上機嫌でいること。上機嫌でいるコツは『感謝力を上げる』ことです」と伝えた。氏の実践は、毎日就寝前の「一日五分、感謝日記」。お気に入りのノートに好きな色で、感謝の言葉を思いつくまま十個書き出す。これを続けることで、苦手だった姑に対しても感謝の思いが生まれ、関係が改善したという。

松森悦子氏（前列右から３番目）に倣って幸運を〈鹿児島県〉

さらに、松森氏は自身の経験をもとに、誰もが取り組みやすい実践を紹介。半年で夫婦円満になる夫への挨拶の実践（起床後、夫の名前を呼んでから挨拶する）、明朗な心境に必要な、身の回りの清掃の実践などについて解説。参加者からは、「これならできそう」との声が上がった。

懇親会では、松森氏の講演テーマ「女子力アップの秘訣」に沿って、会場に十三種類の「ビューティーバイキング体験」のコーナーが設置された。これは、県内の会員企業だけでなく未会員企業にも協力を得て、美容施術や占いなどのコーナーをバイキングのように五分程度で体験できる試みで、特に若い年齢層の参加者から大きな好評を得た。

未会員の参加者から、「早速『感謝日記』を実践してみます」という声が聞かれたほか、後日には参加者の夫から、「妻に毎日玄関をきれいにしてもらい、気持ちよく過ごしています」という喜びの声が届くなど、参加者がそれぞれ実践の一歩を踏み出し、幸運を引き寄せるセミナーとなった。

香川県普及拡大委員会が
新入会員のためのオリエンテーションを開催
純粋倫理を正しく知る

【香川県倫理法人会】三月十六日、十七日の両日、県で初めての試みとなる新入会員オリエンテーションが、普及拡大委員会の主催により開催された。

会場は、十六日・ホテルマリンパレスさぬき（東讃地区の会員対象）、十七日・ホテルアネシス瀬戸大橋（中西讃地区の会員対象）。新型コロナウイルスの影響により、諸会が中止・延期となる状況下、委員会では感染等への対策を厳重に行なったうえで開催を決定。令和元年九月以降の入会者とその紹介者が、二日間で三十八名出席した。

香川県では今年度、前半を拡充の『拡』となる普及活動に重点を置き、令和二年三月十九日を年度末目標達成期日と定めて普及に邁進、目標を八社上回る千四百三十七社を達成。二月二十日に、オークラホテル丸亀で達成式典及び懇親会が開催された。

年度後半は各委員会が拡充の『充』となる活動に軸足をシフト。その皮切りとなる本行事は、新たな会員に、「倫理法人会とはどのような団体か」「純粋倫理とは何か」など、基本的な知識の「正しい理解」を目的に執り行なわれた。

川西弘城普及拡大委員長による参加者への御礼、松熊秀樹県会長の挨拶に続き、松本光司中国・四国方面長による講義。倫理法人会の活動目的を示す「憲章」の解説にはじまり、倫理研究所の歴史、組織構成や活動、倫理法人会の活動および財源と活動費等について解説した。講義の後半では、純粋倫理について詳説。一般的に言われる倫理との違いや、苦難観などの特徴を示すと共に、実践・心の在り方の重要性などを紹介した。

松本方面長は、「私は青年時代から倫理の活動に関わってきましたが、今も常に新しい発見があり、毎日が学びです」と述べ、出席者は純粋倫理の学びの奥深さを感じる機会となった。

講義後は、予定されていた懇親会は、感染拡大防止を考慮して行なわず、新入会員の質問に役職者が回答するなど、積極的なコミュニケーションを図る時間とした。役職者・紹介者にも学び多きオリエンテーションとなった。

純粋倫理の学びの奥深さに触れた〈香川県〉

倫理経営
～私の実践～
【第15回】

茨城県倫理法人会
普及拡大委員長
飯田正之

真似ることから学びを得る

薄物板金加工業を営む弊社は、三十七名の仲間と共に、今年で創業三十一年目を迎えます。

平成十三年八月に倫理法人会に入会しましたが、その翌年の四月に、弊社の売り上げの六割を占めている取引先がまさかの倒産！弊社は、借金をして多額の設備投資を行なった矢先のことでもあり、周囲からは「連鎖倒産するのでは」という噂まで出たのです。

私はやり場のない怒りや不安の中、藁にもすがる思いで、初めてモーニングセミナー（以下ＭＳ）に参加しました。そこでは、『万人幸福の栞』の言葉や講話内容の一つひとつが、心に沁みるようでした。特にこれまでは、人を責めるばかりだったと気づき、反省した私は、これは自分に必要な学びだと思い、その後もＭＳに通い続け、倫理指導も受けました。そうした中で〈学びは真似ることから〉との認識を深めた私は、まずは良いと思ったことをすぐに取り入れるようにしました。事務所の玄関掃除とお墓掃除は自身の実践として、また社内には「活力朝礼」を取り入れました。

ＭＳ前の朝礼を参考にして、毎日交代でチェックリーダーを立て、「笑顔がいいですね！」「指先を揃えて下さい」等、良い点も悪い点も、気づいたその場で指摘し、即、正すようにしていきました。また、〈このようなときこそ、笑顔が必要だ〉と感じた私は、朝礼のときにリーダーが、身近にあった楽しい出来事を話す「朝一番の笑い」を取り入れました。その結果、毎日、社員が心を一つに安全に作業を進められるようになりました。さらに、活力朝礼大会への出場を目標に、社員全員の声が揃うよう何度も何度も練習し、ついに三度目の挑戦で優秀賞を受賞。社員全員で感動を分かち合いました。このような取り組みで、社内の一体感が更に強まり、そのころから新たな仕事もいただけるようになって、経営の危機を脱することができたのです。

その後も、毎年、四～五チームに分かれて「社内活力朝礼コンテスト」を行なうなど、社員一人ひとりが活気ある職場を目指して自分磨きに取り組んでいます。

また、平成二十年に、リーマンショックの影響で仕事が激減したときにも、〈今こそ、更に勉強しよう〉と決意。社内でも、『万人幸福の栞』の輪読や、ＩＳＯの勉強会、パソコンやコミュニケーションなどの学習を始め、「物は生きている」との学びを元に、これまで以上に機械をピカピカに掃除するようにしました。

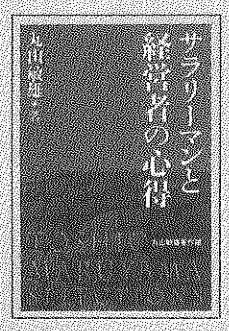
業績回復後も、機械や車を手放す際は、感謝を込めて皆で並んでお見送りをしています。お迎えする際も同様に式を執っています。

今では、こうした様々な取り組みによって、社員同士のコミュニケーションも活発になり、社員だけでなく、パート社員も率先して元気な挨拶をしてくれる、活気ある職場に生まれ変わりました。また、このように社内の雰囲気が変わったことで、お客様からもお褒めの言葉をいただく機会が増えました。

昨年、創業三十年を迎えた折、弊社では感謝祭を行ない、地域の方々を会社見学にお招きしました。各部署の担当者が、見学者のために懸命に説明をする姿を見て、社員の成長に喜びを感じると共に、さらに誇りを持って働ける環境を作っていかなければならないと決意を新たにしました。

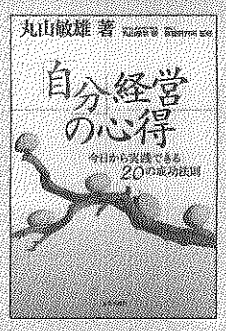
これからも更に倫理の学びを深め、社員や地域に喜ばれる企業を目指してまいります。

今こそ倫理経営への学びを深めるとき！



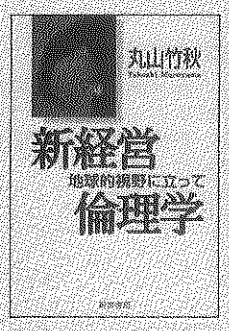
丸山敏雄著
Ｂ６判　168頁
定価1,000円（税込）

「職業の倫理」「商売の秘訣」「商業の本道」「俸給者の倫理」など、時勢や経済状況によって左右されない、幸福になる経済上の普遍的な心がまえが述べられています。



丸山敏雄著
Ｂ６判上製　280頁
定価1,500円（税込）

人は皆、人生の経営者（主役）、その経営において成功を勝ち取る20の原則を抽出。純粋倫理という羅針盤と実践力が合致して初めて、人生経営の醍醐味が味わえる、と説かれています。



丸山竹秋著
Ｂ６判上製　288頁
定価3,000円（税込）

「地球の経営」こそ倫理経営の根本（大眼目）。根本あっての中、小眼目」と説く言葉が、異常気象、環境汚染などに脅かされる現代に、光彩を放ちます。21世紀の企業経営者必読の書。

丸山竹秋著
新書判　264頁
定価1,000円（税込）

よりよく生きたいからこそ、人は悩み、迷います。この道で間違いはないか、今やるべきか、待った方がよいのか。置かれている立場や年代などを踏まえて、本書を開いてみてください。

お届け先の《〒・住所・氏名・電話番号》と《書名・部数》をご記入の上、
下記の①②③のいずれかで倫理研究所販売係まで。
商品代金3,000円（税込）以上お買い上げの場合、送料無料です。
【代金は】商品に同封の郵便振替用紙にてお支払いください。
①ハガキ：〒102-8561（住所記載不要）倫理研究所販売係宛
②FAX：03-3239-7430③ホームページ（右QRコードからアクセス可）